

月	住所	性	歳	質問および回答
8	笠松町	男	60	<p>【 ラジオ体操について 】</p> <p>現在、学校では「運動会」などでの準備運動や整理運動にラジオ体操ではなく、ストレッチ体操を行う学校が多いように思う。なぜ、学校からラジオ体操が消えつつあるのか。ストレッチ体操の方が、どういう点でより優れている体操なのかお尋ねしたい。</p> <p>⇒学校からラジオ体操が消えつつあるのではないかとのご指摘につきまして、学校での実施の有無は、各学校の判断によるものですので、確かな理由は不明です。小学校体育の学習指導要領では、平成10年の改訂から「体操」の領域が「体づくり運動」へ名称変更され、現在でも小学校体育の指導内容にラジオ体操は示されていません。また、中学校の運動部活動では、準備運動には種目に応じたストレッチを行うことが一般的になってきていることも影響していることが考えられます。NPO法人全国ラジオ体操連盟ホームページには、「ラジオ体操は、体の仕組みを基本に考案された体操で、一つひとつの運動に目的、狙いが定められており、これを正しく理解しながら自分自身の体力等に合わせて継続的に無理なく行うことで、世代を超えた幅広い人々の健康の保持増進に大いに効果が発揮される素晴らしい運動法です。」と示されており、ラジオ体操も優れた体操であると考えます。また、ストレッチには、けがの予防やリハビリテーションなど目的に応じて様々な方法があり、その目的によって使い分けられているようです。</p> <p style="text-align: right;">【スポーツ健康課】</p>
8	御嵩町	男	60	<p>【 いじめ防止条例について 】</p> <p>国のいじめ防止対策推進法が成立し、法制化された。御嵩町では、6月18日(第1回)から「いじめ等の問題検討委員会」を設置し、いじめ防止条例を策定しているところである。そこで、次の点について質問したい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 岐阜県では、いじめ防止条例を策定する予定のある市町村はどれくらいあるか。 2. 国が基本方針を策定中だが、県はいつまでに基本方針を策定する予定か。 3. 県立学校だけでなく市町村立小中学校でも学校基本方針を策定したほうがよいと考えるがどうか。 <p>⇒「いじめ防止対策推進法」に関わって、今回ご質問ありました3つの点については、以下のように考えております。</p> <p>まず、「いじめ防止条例を策定する予定のある市町村」については、現段階で、県教育委員会として、策定を予定している市町村は把握しておりません。次に「県が作成する地方いじめ防止基本方針の策定」については、国が策定する「いじめ防止基本方針」を参酌しながら、県として12月末までに策定することを考えております。</p> <p>最後に「県立学校だけでなく、市町村立小・中学校でも学校いじめ防止基本方針を策定したほうがよいと考える」については、文部科学省からの通知において「いじめ防止基本方針又は地方いじめ防止基本方針を参酌し、その学校に応じた同様の基本的な方針を定めること」が示されています。従って、市町村立小・中学校においても、学校いじめ防止基本方針を定めることとなります。</p> <p style="text-align: right;">【 学校支援課 】</p>
8	可児市	女	40	<p>【 不登校の子どもへの対応について 】</p> <p>どの学校にも何らかの事情で学校に行けない子がいるかと思う。不登校の子どもについては、学校での対応で学校と保護者との連絡はとれてはいるとは思いますが、実際には学校でどのような対応をとっているのだろうか。</p> <p>⇒各学校におきましては、不登校が深刻にならないようにするために、児童生徒の欠席状況を、養護教諭を含め複数の教員で毎日把握するなど、早期に不登校等の予兆を発見し、対応できる体制づくりに努めております。</p> <p>欠席が多くなりがちな児童生徒については、必要に応じて関係者が会議を開き、支援の方針を共通理解した上で、組織的に対応できるようにしています。具体的には、家庭訪問を行うなど家庭との連携を図り、学業や生活面での相談ののるなどといった支援を行うことが、問題の改善につながっています。</p> <p>また、不登校に悩む児童生徒や保護者に対する、面接相談の充実にも努めております。学級担任や教育相談担当教諭、養護教諭等の教職員のほか、教育相談に関わる専門的な知識を有するスクールカウンセラー(県教育委員会が、県内全中学校と54の小学校に配置)等が、相談に応じることができるようになっています。</p> <p>学校のみでの対応では改善が十分に図られない場合には、家庭との連絡を取りながら、各地区に設置されている学習支援や自立支援を行う施設等の関係機関と連携を図るなど、不登校児童生徒の状況に応じて社会性の育成や学校復帰に向けた支援等を行っております。</p> <p>県教育委員会としても、不登校に悩み苦しむ児童生徒や保護者に寄り添い支援するため、面接相談や24時間対応できる電話相談において教育相談を進めております。また、学校における教育相談体制の充実のために、教職員の研修の充実を図るとともに、スクールカウンセラー等の効果的な活用にも努めております。</p> <p style="text-align: right;">【学校支援課】</p>

8	可児市	女	40	<p>【 携帯電話・スマートフォン使用によるいじめについて 】</p> <p>最近よく話題にもなっているスマートフォン使用の「LINE」について。「LINE」を使って、ある一定の子をみんなでいじめるなどの行為が増えていると聞く。高校生ともなると実際に子どもがスマートフォンを触っていても、チェックはできず、いつ自分の子どもが被害者・加害者になるかという心配もある。子どもと親でしっかり話すことが大切だとは思いますが、教育委員会としては、チェック以外にどのような対策を考えているのかを教えてください。</p> <p>⇒県教育委員会におきましては、ネット上のいじめなどについて、児童生徒や保護者、学校関係者の情報モラルに関する教育や普及啓発を推進しているところです。</p> <p>例えば、学校におけるネット上のトラブルについて、県内全ての小・中学校に児童生徒向けの「インターネットトラブル対策リーフレット」を配布するとともに、そのリーフレットを活用して指導する教員向けの指導資料を配布するなどし、繰り返し情報モラルに関する指導を行っているところです。また、高等学校においても、生徒向けの指導資料の配布により情報モラルに関する指導を進めるとともに、ネット上のトラブルについての情報共有と早期発見・早期対応に努めているところです。</p> <p>また、学校からの依頼により、情報教育担当の指導主事を講師として派遣し、教員の情報モラル教育の指導に当たるとともに、知事部局とも連携を図り、児童生徒に対する情報モラル教育の講師を派遣する「ネット安心・安全コンソーシアム」などの取組により、情報モラル教育の一層の充実に努めております。</p> <p>以上のような情報モラル教育を推進するとともに、ネット上のトラブルを早期に発見し、早期に対応できるように岐阜県総合教育センター内にネット上の誹謗中傷等の問題行動を監視するネットパトロールを配置し、監視の体制を整えています。</p> <p style="text-align: right;">【学校支援課】</p>
---	-----	---	----	--